

編集後記

『一般言語学論叢』第8号をお届けします。この号には5編の論文が掲載されています。扱われている内容は、文法化、統字論、語根理論の発展史、プロソディーに基づく通時的研究、実験音声学的研究と多彩であり、対象言語もモンゴル語、古代エジプト聖刻文字、セム語というように非常にユニークです。どの論文もデータの綿密な分析と独創的な着眼点による考察に裏打ちされているため、深い興味をもって読むことができます。読者諸氏が各論文を通して知の競演をご堪能くだされば幸いです。

なお、この号では、編集の都合上、試験的に論文投稿者にはWordによる原稿の作成をお願いしました。

(K. H.)

一般言語学論叢 第8号

定価 1,050円(税込)

編集委員：橋本邦彦(編集長)・皆島博・杉田泰史

2005年12月31日発行

発行者 筑波一般言語学研究会(代表 池田潤)

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院人文社会科学研究科文芸・言語専攻

池田潤研究室気付

電話(ファクス) 029-853-4410

e-mail: ji@lingua.tsukuba.ac.jp
